

# しがの(農)×(福)

## 通信

令和7年(2025年)3月第23号

発行者：滋賀県農政水産部みらいの農業振興課

### 農業×福祉×商業

### 「農福連携プラス推進事業」からつながる新しいまちづくりのカタチ

#### ● 農福連携プラス推進事業について

令和6年度に県がNPO法人滋賀県社会就労事業振興センターへ委託して実施している事業です。

県内で農福連携に取り組む障害者就労施設において、経営ノウハウの不足により農産物の安定した販路が確保できていないことが課題となっていることから、地域の飲食店等とのコーディネートによる安定した販路の確保を行うことにより、農福連携の更なる推進および働く障害のある方の就労収入の向上を図ることを目的としています。

#### ● 取組内容について

農福連携および商業の視点を兼ね備えたコーディネーターを確保し、県内で農福連携に取り組む障害者就労施設に対し、経営に係る助言を行うとともに、地域の飲食店等とのマッチングを行うことにより安定した販路の確保に取り組んでいます。また、出荷量が安定しない障害者就労施設においても、確保した販路が長期的に安定したものとなるよう、地域の飲食店等だけでなく、地域の農家とのマッチングもあわせて行うことにより、出荷量の安定につなげています。

具体的には、以下の取組等により販路確保に取り組んでいます。

#### ● 取組1

湖南圏域で農福連携に取り組む障害者就労施設「ワークパートナーきらら北山田」に対し、3者の飲食店等および4者の農家とのマッチングを行い、「やさいバス」(※)の仕組みを活用した販路確保に取り組んでいます。

※やさいバスとは… 地域の農家が生産した農産物を地域の飲食店等に市場を介さず直接届けることが可能な物流サービス。地域の農家と飲食店等をつなげて作成されたルートに沿って生産された農産物を運搬し、ルート上に登録されている地域の飲食店等へ出荷を行う。



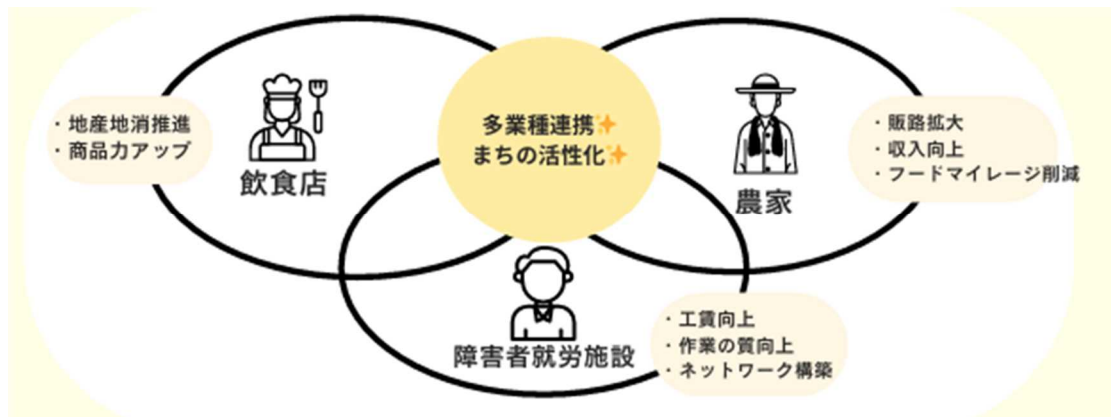
## ● 取組2

取組1のマッチングを行うため飲食店等や農家を開拓した際、伺った産地直売所で出品されていた障害者就労支援施設「たけのこ福祉作業所」のなめこに、開拓に同行していた飲食店のバイヤーが興味をもたれたことから、飲食店のバイヤーと「たけのこ福祉作業所」とのマッチングを行い、定期的な取引で安定した販路の確保につながりました。

## ● 取組の成果

地域の飲食店等への販路確保につながったことにより、障害者就労施設の収入が安定し、利用者の工賃向上につながりました。また、地域の農家・飲食店等と日々関わることで、障害者就労施設が農作業等の新たな作業依頼を受けるなど、新たなネットワークの構築が地域での新たな仕事の創出につながり、障害者就労施設からは「これまで事業所内の作業とのマッチングが上手く行かなかった利用者の新たな活躍の場として、この取り組みを活かすことができている。利用者がやさしいバスの担当日を楽しみにしている。」といった声を聞くことができました。

図：（農・福・商（飲食店）連携による効果



## ● 今後に向けて

本事業の取組内容を県内の障害者就労施設へ広く周知するとともに、県事業において実施する障害者就労施設に対する農業技術アドバイザーの派遣等において、本事業で学んだ農業・福祉・商業の連携による販路確保のノウハウを活かした助言・指導を行うことにより、農福連携の更なる推進および働く障害のある方の就労収入の向上につなげていきたいと思っています。

### <お問い合わせ先>

#### ● 健康医療福祉部障害福祉課

住所：〒520-8577  
大津市京町四丁目1番1号  
TEL：077-528-3541  
FAX：077-528-4853

#### ● (委託先)

NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター  
住所：〒525-0032  
滋賀県草津市大路2丁目11-15  
TEL：077-566-8266  
FAX：077-566-8277

～滋賀県みらいの農業振興課からのお知らせ～

「しがの農×福ネットワーク」の会員（個人・団体等）を募集しています！⇒

